

愛媛県高齢者居住安定確保計画【概要版】

住み慣れたまちで高齢者の愛顔あふれる暮らしと住まいづくり

基本理念

1. 高齢者向け住まいの供給促進

高齢者が安定して暮らしていくためには、地域性や高齢者の暮らし、健康状態などに応じた多様性のある高齢者向け住まいを適切に供給していくことが重要です。このため、【高齢者向け住まいの供給促進】を基本目標に設定し、**高齢者向け賃貸住宅や老人ホーム等の適正な供給の促進**を図ります。

基本目標

2. 良好な居住環境の整備

高齢者が安全に暮らしていくためには、居住環境の整った良質な高齢者向け住まいを提供していくことが重要です。このため、【良好な居住環境の整備】を基本目標に設定し、**高齢者に配慮した住宅性能の確保や高齢者向け住まいの適正管理、住まいや介護等に関する情報提供と相談等の支援**を図ります。

3. 居住福祉の推進

高齢者が住み慣れた地域で安心して住み続けるためには、高齢者へのサポートを充実していくことが重要です。このため、【居住福祉の推進】を基本目標に設定し、**介護サービス等の充実、拠点施設の整備や人材育成などによる地域力の強化**を図ります。

